令和８年１０月２８日

報道機関各位

長岡市中心市街地整備室
まちなか政策担当課長

長岡市

焚火と花束づくりを通じた空地の利活用
「まちなかデイキャン」を開催

長岡市は、老朽化のため平成２９年に解体された旧柳原分庁舎跡地について、公民連携事業による利活用策の検討を進めています。

このたび、旧柳原分庁舎跡地を会場に、生花屋が指導する花束（スワッグ）づくりと焚火を楽しむイベントを開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いします。

まちなかデイキャン　－焚火と花束（スワッグ）づくり－

１　日　　時　　１１月１日（日）午後２時～４時

２　会　　場　　旧柳原分庁舎跡地（長岡市柳原町２－１）

３　内　　容　　・生花屋による花束（スワッグ）づくりのワークショップ
・焚火を楽しみながら空地を利活用

４　講　　師　　無店舗型の生花屋・Dalur（長岡市内）

５　参 加 者　　約 10 人

６　主　　催　　長岡市（企画運営：ふくふく企画）

７　そ の 他
・取材される場合は、敷地内の駐車スペースに駐車してください。
・天候状況などにより、内容を変更または中止する場合があります。
・雨天時の会場：
まちまち、ときどきカフェ。（長岡市殿町２丁目５－１　ロイヤル長岡 203）

問い合わせ：中心市街地整備室　松木
TEL０２５８－３９－２８０７



焚き火を囲んで、スワッグ（ブーケ）づくりしませんか
-まちなかデイキャン- 参加者を募集します。

まちなかの空き地を使って、１日限りでちいさな秋のデイキャンイベントをします。

パチパチと燃える焚き火を囲んで、 ゆらめく炎を眺めながらのんびり過ごす午後。

秋の草花を集めたスワッグづくりのワークショップでは、無店舗型の花屋・Dalur さん @dalur__ と一緒に、秋の草花を使った、 世界にひとつだけのスワッグ(ブーケ)を作ります。

焚き火でウィンナーやマシュマロを焼いたり、ただぼーっと火を見つめて、秋の空気を楽しんだり。お花で癒されて、会話を楽しんだり。

「なにもない空き地」が、「いい時間」に変わる。 そんな休日をお届けします。 一緒に過ごしませんか？

日時：2026 年 11 月 1 日(日) 14:00-16:00
場所：柳原分庁舎跡地 (雨天時:まちまち、ときどきカフェ。)
料金：1,000 円（39 歳以下無料）
定員：15 名(先着順)

雨の日でも、 長岡駅前のカフェを使って

スワッグづくりと、まちなかの空き地でできることを考えるひとことアンケート会を実施します。

ご予約は画像の QR コードで(スクリーンショットを行い写真アプリより読み込んでください)

主催：長岡市中心市街地整備室
企画：ふくふく企画
講師：Dalur